

令和7年度 南会津町立田島第二小学校 学力向上グランドデザイン

重点目標

よく考える子

自ら学び、ともに学び合う子どもを育てる

具体的な達成指標

短期 ○ 各教科の単元テスト…「期待平均点」以上

長期 ○ 学校評価アンケート…80%以上

・「学習の仕方がわかり、自ら学ぼうとしているか」

・「自分の考えを友だちに積極的に伝えているか」

○ NRT におけるUAの解消

・「家庭学習に毎日取り組んでいるか」

・「学校で学んだこと・出来事を親に伝えているか」等

確かな学力の向上

○現職教育の充実

・修養…同僚性の向上（互見授業）

・研究…授業改善（研究授業・1人1授業）

○各学力調査の活用

○検定テストによる学習意欲の向上

○学習規律の統一化

○個に応じた特別支援教育の充実

○はげみタイムの充実

家庭生活・学習習慣の確立

○学んだことを親に伝える習慣

○家庭学習スタンダード、家庭学習の手引きを活用した学習の支援

○家庭学習（宿題・自学）の充実

二小のよさを生かした学習の推進

○全教職員で全児童をみる（教科担任制、合同体育、特別支援教育の充実）

○恵まれた自然・地域を生かした活動

・スクールサポーターの活用

・二小周辺の自然体験学習の実施

・学級間、小中間交流活動の推進

○集会活動の充実

・全校、ミニ発表会、児童会

子ども主体の授業実践

「指導15分以下
学び30分以上」

授業研究を通した
指導力向上

学級経営の充実

○Q-Uを活用した学級集団づくり

・特活や道徳の時間等の活用

（ルール化、リレーションづくり）

○思いやりの心の育成

・笑顔で対応できる人間に

・教育課程内の位置づけの明確化

生徒指導の充実

○基本的な生活習慣の定着

・あいさつ、返事、言葉遣い

○主体的な活動の場や機会の設定

・委員会、児童会、行事、ボランティア活動

○月一いじめアンケートによる相談体制

【田島第二小学校の教育課題】

児童・児童の全体的な学習意欲や態度：指示されたことはまじめに取り組む一方、自主的に学ぶ意欲や姿勢が弱い。
・特別な支援を要する児童：支援学級（知的・情緒）の他、通常学級にも配慮が必要な児童が多くいる。
・家庭学習の習慣が十分身についていない。

教師：教師主導になりがちで児童の学びの質を高めるのが難しい。教材研究の時間が十分に取れない。